

OKB大垣共立銀行グループでは、地域やお客さまのイノベーションを支援する取り組みを展開しています。

ITコンサルティング事業の推進

2022年2月から、ITコンサルティング事業を開始しています。さまざまな企業で、業務改革や生産性向上が求められている環境下、OKBは「ITツールを導入する」だけでなく、導入前の課題整理から導入後の定着までを包括的にサポートしています。

また、OKB本山支店にDXコンサルティング拠点として「Microsoft Base Nagoya-Motoyama」を設置しており、セミナーやイベントの開催などを通じて、地域のDX推進をサポートしています。

ITコンサルティングの種類

①BPRコンサルティング

お客さまの現状の業務を「見える化」した後、課題を整理し、解決策を提示

②導入支援コンサルティング

ITツールの導入準備～定着までを伴走支援



▲Microsoft Base Nagoya-Motoyama

「岐阜テックプランター」への参画

2021年から、科学技術分野の人材育成支援などを手掛けるリバネスが立ち上げた「岐阜テックプランター」に特別共催として参画しています。「岐阜テックプランター」は岐阜県を中心とした大学などの研究機関やスタートアップ企業が持つ科学技術の社会実装を促し、中長期的な目線で新たな産業を育てていくための取り組みです。地元事業者や研究機関、行政

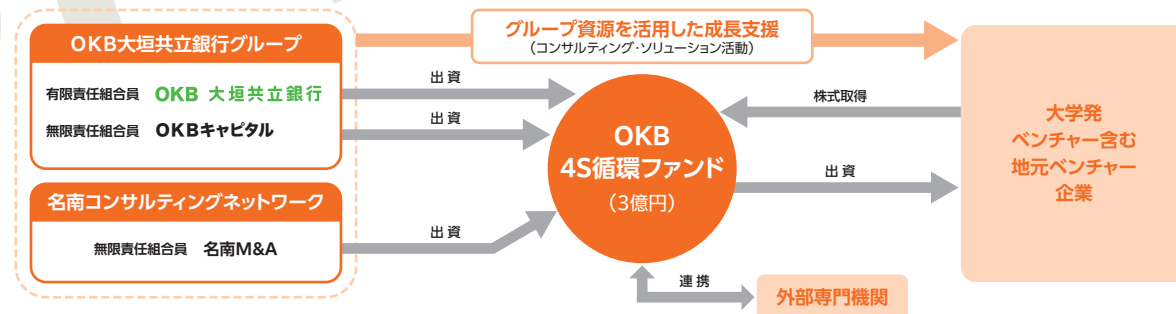
との「産学官金」一体で、東海地区の将来を担う新たな産業創出をサポートしています。2022年11月にはその一環として、「第2回 岐阜テックプランングランプリ」を開催。本格的な事業化を目指すベンチャー企業などが審査員を前にプレゼンを行いました。グランプリを受賞した企業などは、OKBをはじめとしたパートナー企業の経営面・資金面でのサポートを受けます。



OKB 4S循環ファンドの設立

2022年7月、OKBグループのOKBキャピタルと名南M&Aが連携して、地域の活性化やベンチャー企業育成風土の醸成を目的に「OKB 4S循環ファンド」を創設しました。

お互いのグループ資源を最大限に活用して、ベンチャー企業の経営をサポートすることで、地域に新たな刺激を送り込み、東海エリアのさらなる活性化に貢献していきます。



OKB事業承継ファンドⅢ～ふえきりゅうこう～の設立

今年4月には、OKBキャピタルが地域企業の事業承継課題など、企業の資本に関する課題解決を直接的にサポートすることを目的に「OKB事業承継ファンドⅢ～ふえきりゅうこう～」を設立しました。運営にあたってはデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザーを

アドバイザーに迎え、名南経営コンサルティングとセレンディップ・ホールディングスを共同事業者として進めていきます。対象企業の議決権の過半数を取得し、内側から経営体制の強化や財務の改善などをサポートし、持続的な事業発展に貢献していきます。



OKBブランドの展開

大垣共立銀行（Ogaki Kyoritsu Bank）の頭文字を冠した「OKBブランド」を展開しています。OKBブランドには、OKB単独のものだけでなく、地域事業者などと連携した施設や商品・サービスなどもあり、

その数は約200にもなります。地域事業者は、OKBブランドとして自社の商品販売することによって、自社の認知度向上や販路拡大が図れます。



OKBは地域活性化に貢献すべく、さまざまなサポートに取り組んでいます。

自治体のキャッシュレスを推進

OKBグループは地域のキャッシュレス化を推進しています。2022年9月に岐阜県各務原市、11月には愛知県春日井市へキャッシュレス決済端末などの一斉導入をサポートしました。これまで8つの地方自治体で導入をサポートしており、市役所や市内の公共施設で電子マネーやQRコード決済などを利用できるようになり、市民の利便性が向上しました。また、2022年9月には岐阜県池田町に対して、キャッシュレス分野で提携しているGMOペイメントゲートウェイが提供する「モバイル商品券プラットフォーム by GMO」の導入をサポートし、同町のプレミアム商品券の電子化にも貢献しました。



▲電子化した池田町のプレミアム商品券

地域のプロモーション支援

自治体の「地域の魅力を伝えたい」とのニーズに応えるため、映像・冊子などの制作やイベントの企画などを通して、自治体のプロモーションをサポートしています。OKBと連携協定を結んでいるポニーキャニオンとともに2022年度、三重県桑名市で同市のアンバサダーにモデル・女優の菊池亜希子さんを招聘し、菊池さんの視点で描いたオリジナルの桑名市マップを制作。公共施設などに配布し、同市の新たな魅力のPRに結びました。愛知県江南市では同市のPR動画を制作し、江南駅構内やSNS、OKB全支店のデジタルサイネージで放映することで魅力の発信をサポートしました。



◀桑名市マップ



▲愛知県江南市のPR動画

地域の新たな魅力を創出

2022年7月、岐阜県養老町の養老公園観光拠点整備プロジェクトを受託。「YOROラボ」と称し、新規観光客の獲得や観光消費拡大に向けた実証実験を行ってきました。同町の事業者と地域の大学生の連携をサポートして特産ブランドの開発を目指したほか、1つ星掲載店のオーナーシェフをアドバイザーに起用したご当地グルメの開発、自然資源を活用した体験型プログラムなどを実施してきました。



▲メディア向けに発表会を行ったご当地グルメ

大学生らが特産ブランド認証を
目指して開発した商品



地域商社機能

地域事業者の付加価値創造を目的に販路開拓や新商品開発をサポートする地域商社機能を活用した取り組みを積極的に展開しています。

2022年11月に、温浴施設「竜泉寺の湯」を運営するオークランド観光開発と「名古屋名物みそかつ 矢場とん」を展開する矢場とんとのコラボアイテムの商品化や共同キャン



ペーンの実施をサポート。両社の魅力や認知度の向上に繋げることができました。今年5月には、柔道衣メーカーの東洋マーシャルアーツ・ディストリビューションに対して、同社のものづくりの技術を活かし、国内外に向けた柔術着ブランドの立ち上げをサポートしました。商品開発のみならず、地域企業の魅力を海外にも発信することに貢献した取り組みです。



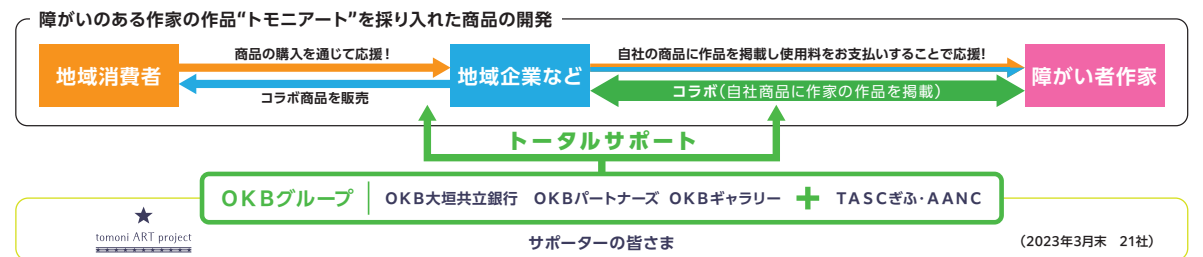
▲「竜泉寺の湯」×「矢場とん」の記者発表会の様子

トモニアートプロジェクト

岐阜県障がい者芸術文化支援センター（略称「TASCぎふ」）を運営する公益財団法人岐阜県教育文化財団ならびに、あいちアール・ブリュネットワークセンター（略称「AANC」）を運営する社会福祉法人楽笑とともに推進している「トモニアートプロジェクト」。

本プロジェクトは、地域企業や団体が持つ社会貢献ニーズのプラットフォームとなり、障がいのある作家と地域企業などのコラボレーションによる商品開発をトータルサポートするもの

です。趣旨に賛同いただいたサポーターの自社商品などに障がいのある作家の作品を採用することで、その作家に収益の一部を還元し、障がい者の自立サポートを行います。これまで、サポーターは21社・団体に拡大し、5つの商品・サービスをはじめノベルティ、ストリートフラッグが誕生しました。さまざまな商品を障がいのある作家の“作品発表の場”とすることで、“誰もがいきいきと活躍できる地域づくり”に貢献していきます。



金融経済教育授業を積極的に実施しています!!

地域の教育現場において、OKBの社員が講師となって金融経済教育授業を実施しています。カーローンの仕組みや注意点を考えるグループワーク、OKB社員が考案したお金の管理などを学べる「金融教育カードゲーム」を活用した授業を通して、金融経済に関する知識を子どもたちに深めてもらっています。今後も地域社会の金融リテラシー向上に向け、さまざまなカタチで貢献していきます。



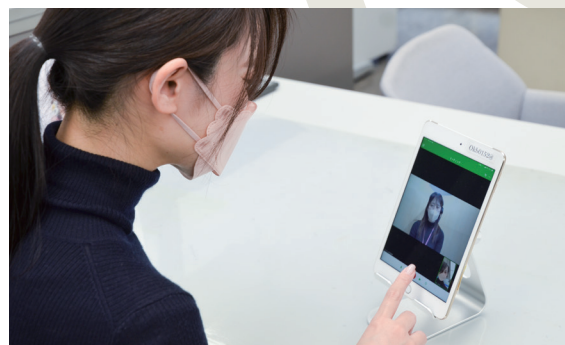
▲金融経済教育授業の様子

デジタル技術を活用した取り組みを推進しています。

「オンライン窓口」の試行実施

今年1月から3ヵ月間、非対面チャネルの充実化に向けて、一部店舗で「オンライン窓口」の試行を実施しました。対象店舗に来店されたお客さまと本部のオペレーターをWEBカメラでつなぎ、オンライン上で該当取引(一部の預金取引など)の手続きを行い、各種

手続きが非対面で完結可能かをシステム面や運用面で検証しました。将来はOKBアプリとの連携を想定しており、お客さまが来店しなくても、窓口と同様のサービスが受けられるような体制を目指しています。



▲オンライン窓口の試行の様子

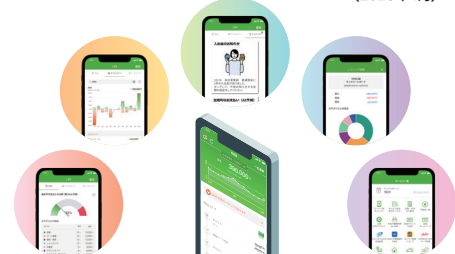
OKBアプリ

OKBアプリは今年4月、21万ダウンロードを突破しました。アプリを立ち上げるとOKBの口座残高や入出金明細が確認でき、Moneytreeと連携すればOKB以外の銀行残高やクレジットカードの明細なども確認できます。

2021年6月からアプリ内で取り扱いを開始しているパーソナルレコメンドサービス「LiFit」は、OKBが保有する取引データなどを使って、AI(人工知能)がお客さま一人ひとりに合った「お金との向き合い方」を提案し、お客さまのより豊かな生活づくりをサポートしています。

アプリから始まる お金の体力づくり

21万DL突破 (2023年4月)



登録はかんたん 2STEP

OKB OKBアプリ_LiFit

ダウンロードはこちらから!

iOSの方



Androidの方



・リンク先はOKBのホームページではありません
 ・App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です
 ・App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです
 ・Google Play、Google Playロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です

企業のSDGs推進をサポートしています。

OKBポジティブインパクトファイナンスの取扱開始

今年1月、お客さまのSDGs経営への取り組みをサポートするため、「OKBポジティブインパクトファイナンス」の取り扱いを開始しました。この融資は、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与えるインパクト(影響)

を分析・評価し、プラスの影響の向上、マイナスの影響の低減に向けたお客さまの取り組みをサポートするものです。本商品を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。



本スキームは、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が策定したポジティブ・インパクト金融原則に適合していることについて、格付投資情報センターからセカンドオピニオンを取得しています。

OKB「健康経営」サポートサービスの取扱開始

今年4月、「OKB『健康経営』サポートサービス」の取り扱いを開始しました。従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営®」は、従業員の活力や生産性の向上などにつながると期待されています。経済産業省の「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」認定に向けて、お客さまの経営課題の整理や解決を目指し、「健康経営」の実現をサポートします。

・「健康経営®」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です



OKB 「健康経営」サポートサービス

「健康経営」への取り組みは、未来への投資に繋がります!

業績・企業価値の向上を実現

冷凍野菜200kgを子ども食堂などへ寄贈

今年2月、OKBグループのOKB総研が運営に参画するOKB農場で収穫された野菜を加工した「冷凍野菜」を岐阜県社会福祉協議会へ寄贈しました。冷凍野菜は同協議会を通じて、岐阜県内の子ども食堂などの「子どもの居場所」へ届けられます。地域の未来を担う子どもたちのために、今後もさまざまなカタチで社会に貢献していきます。



▲寄贈式の様子

OKB岐阜中央プラザ わくわくベースG(岐阜支店、千手堂支店、神田町出張所)



今年4月、岐阜市柳ヶ瀬エリアの再開発ビル「柳ヶ瀬グラッスル35」内にオープンしたOKB岐阜中央プラザでは、「わくわくベースG」をキャッチコピーに、地域の“わくわく感”を創出する場を目指しています。

本拠点で開催するイベントの企画・運営を専担で行うコミュニティマネージャーを2名配置し、銀行窓口の営業時間終了後や休日を利用して、地域のお客さまとともにさまざまなイベントを実施しています。

拠点内には世界各国で高い評価を得る岐阜県安八町出身のストリートアーティストRoamCouch氏に、地域への願いが込められた壁画も描いていただきました。

本拠点がハブとなり、地域の賑わい創出に貢献していきます。



RoamCouch氏からのコメント

私の絵にはテーマというものがなく、観てくれる人に少しでもポジティブなパワーが生まれて欲しいと願って描いています。OKBという地域に欠かせない企業と一緒にアートを作ることができるのは、大変興味深く、そして可能性を感じるお話だと思いました。

今回の壁画はBostonの美しい情景と長良川の情景を掛け合わせ、美しさだけではなく、どこか懐かしみを感じてもらえるよう、描きました。人々の心に何かを残すことで、地域がつながってくれたらと願っています。



▲OKB岐阜中央プラザ わくわくベースGに描かれた壁画

ドライブスルー店舗

全国金融機関初

ドライブスルーながくて出張所「ポポット」は、車に乗ったまま窓口（2カ所）とATMを年中無休で利用できる“ドライブスルー店舗”です。



コンビニ風店舗

半田支店「コンビニプラザ半田」は、コンビニと見間違えるような外観が特徴です。店舗内にはどなたでも利用できる雑誌コーナーがあります。



OKBの異業種研修制度でコンビニの店長を経験した社員が企画しました



雑誌コーナー

異業種とのコラボレーション店舗



本山支店

文教地区の立地を活かし、14階建ての学生向け共同住宅を主体とした複合ビルの1、2階に入居しています。2022年1月には、日本マイクロソフトと連携し2階に「Microsoft Base Nagoya-Motoyama」を開設しました。

ニュータウン支店

喫茶店とともに、複合施設「OKBプランタン高蔵寺」に入居しています。エリア特性を活かし、シニア世代を中心としたお客さまに来店いただきやすい店舗です。



あかいけ支店

フィットネスジムや女性専用コインランドリーとともに、複合施設「OKBプランタンあかいけ」に入居しています。エリア特性を活かし、個人のお客さまとの取引に特化した店舗で、土・日・祝日も窓口営業しています。

・休日/水曜日（祝休日の場合は営業）12月31日～1月3日



OKBそうだん広場

資産運用やローンをはじめ、どんな相談も承る“相談拠点”です。経験豊かなOKB社員によるグループネットワークを活用した最適な提案や、気軽に楽しめるイベントなどを開催しています。

営業日時

- 荒尾/月・水・金 10:00～15:00
- 長松、穂積北、星川、今尾、雄飛ヶ丘 /火・木 10:00～15:00

・12:00～13:00は相談窓口を休止します
・12月31日～1月3日、祝休日を除きます



手のひら認証ATM「ピピット」 — 災害時も安心、利便性もUP —

全国初



手のひら認証登録者 **約69万人**
(2023年4月)

災害時は身体ひとつで避難してください

**キャッシュカード・通帳
不要!**

利用方法

キャッシュカード不要!
3つの組み合わせで
高度なセキュリティ!

生年月日 手のひら認証
暗証番号

登録方法

登録はとってもカンタン!
登録手数料は不要!!

本人確認資料の提示
左右の手のひら静脈の登録

届出印不要の預金口座 手のひら口座	無通帳型総合口座 OKBピピット口座
震災対策定期預金 手のひら定期	災害復興支援ローン 手のひらローン「ゼロplus+」

手のひら認証の登録で
ひろがるOKBの
“手のひらソリューション”

— 被災地への想い —

2011年の東日本大震災をきっかけに誕生した手のひら認証ATM「ピピット」は、「災害時には身体ひとつで避難してほしい」という想いを込めています。誕生に至った経緯を風化させないよう、継続的に被災地を応援したいとの想いも込めて、OKBでは2021年から公益社団法人ハタチ基金を通じた応援活動を続けています。OKBグループ役員を対象に寄付を募り、「手のひら募金」と名付け、寄付金を贈呈しました。今後も引き続き被災地をサポートしていきます。



▲贈呈式の様子

CM付ATM — 広告収入を還元 —

全国金融機関初

ATMの画面上などでスポンサー企業のCMを展開し、その広告収入を得る代わりに、手のひら・OKBのキャッシュカードで現金をお引き出しされる方の時間外利用手数料を半額にするサービスです。



岐阜スズキ販売株式会社 様



株式会社大光 様



岐阜トヨタ自動車株式会社 様



株式会社エサキホーム 様



株式会社日本ソフトウェア 様

エブリデーバンキング

国内金融機関初

365日年中無休のキャッシュコーナーです。



ドライブスルーATM (昇降・幅寄せ機能搭載型)

全国金融機関初

雨の日でも車に乗ったまま利用できる便利なATMです。昇降と幅寄せ機能を搭載し、運転席に自動でATMが移動してきます。

ドライブスルーATMは、羽島支店、真正支店、ドライブスルーながくて出張所「ポポット」、藤沢支店(エブリデープラザ藤沢)の4か所に設置しています。



▲羽島支店ドライブスルーATM

ATMゲームサービス — 楽しい! うれしい! ゲームサービス —

全国金融機関初

ATMスマートボールゲームサービス



OKB総合口座の普通預金への現金のお預け入れで、ボールが入賞口に入ると現金プレゼント!

●手のひら・キャッシュカード・通帳によるお取引

ATMルーレットゲームサービス



振込手数料が必要なお振込で、当たりが出ると現金プレゼント!

●手のひら・キャッシュカード・現金によるお取引

ATMサイコロゲームサービス



「ゴールド総合口座」・「スーパーゴールド総合口座」からの現金のお引き出しで、ぞろ目が出ると現金プレゼント!

●手のひら・キャッシュカードによるお取引

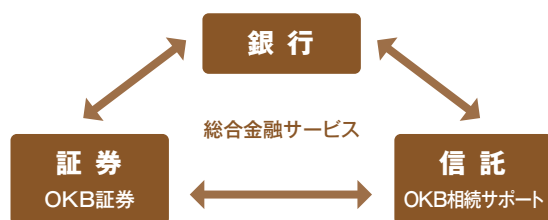
ATMスロットゲームサービス



時間外利用手数料が必要な現金のお引き出しで、数字が揃うと時間外利用手数料無料、絵柄揃いなら現金もプレゼント!

●手のひら・キャッシュカードによるお取引

銀・証・信の総合金融サービス



銀行本体での信託業務の取り扱い、証券子会社「OKB証券」との連携により、銀・証・信の「総合金融サービス」をお届けしています。お客様の多様化するニーズに幅広くお応えできる体制を整えています。

ホームページ「WEB受付サービス」ーインターネット上の取引窓口ー

WEB上で本人確認できる仕組みを導入し、ホームページから各種手続きが完結する個人向けWEB受付



サービスを取り扱っています。実店舗への来店&印鑑不要です。

以下の手続きができます

- 預金口座新規開設(Webスタイル:ネットプラザ支店専用口座)
- 届出事項変更(住所、氏名、電話番号変更)
- 「スーパーOKダイレクト」の各種申し込み
- 公共料金口座振替の申し込み
- 外貨定期預金の新規申し込み

など

<ホームページアドレス> <https://www.okb.co.jp>

健康口座

全国金融機関初

地域の皆さまの人生100年時代における“お金”と“からだ”の備えを提供する健康生活応援商品「健康口座」を2021年11月より取り扱っています。

「健康口座」は、将来の医療・介護費に備える「専用口座」と健康・医療に活用できる会員サービスがセットになっています。

また、2022年10月には、より幅広い方々に将来の医療・介護費の“備え”をしていただくこと、すでにお持ちの総合口座で加入できる「liteプラン」と、同プランに貯蓄専用口座を備えた「lite+プラン」の2種類をラインナップに追加。これにより、お客様のライフステージやニーズに合わせてプランを選択できるようになりました。さらに、法人のお客さまの「健康経営」をサポートするための法人会員プランもご用意しています。利用者の利便性を高めていくため、金融機関や医療機関などの提携先も順次拡大していきます。



「健康口座」付帯サービス

- ①「健康口座(普通預金)」
病気やケガのときに必要なお金をあらかじめ貯めて将来の医療費支払いに備える専用口座
- ②医療費立替払いサービス
提携医療機関を受診した際、専用口座からの後日引き落としで当日の医療費支払いが不要となるサービス
- ③「健康口座」医療保険
入院費の自己負担分をカバーできる実損補償タイプの保険(SBI損害保険 提供)
- ④そのほかの付帯サービス
・②～④はメディカルファイナンステクノロジーが提供するサービスで、別途利用料などが発生します

ゴールド総合口座/スーパーゴールド総合口座 ー特典満載なワンランク上の総合口座ー

口座管理手数料をいただく代わりに、OKBのATM時間外利用手数料が無料となったり、「サクスポイント・プレゼント」のポイントが2倍・3倍となったりするなど特典が満載!使いこなすだけの価値がある総合口座です。



口座管理手数料(税込)「ゴールド総合口座」年間2,200円 「スーパーゴールド総合口座」年間5,500円

サクスポイント・プレゼント ー夢のある特典と引き換えー

全国金融機関初

取引内容に応じてポイントがたまり、たまったポイントで魅力的な夢のある特典と引き換えできるポイント制サービスです。



Tetote ーシングルマザー応援ローンー

全国金融機関初

がんばるシングルマザーを応援する、お使いみち自由のローンです。



情報発信メディア ~ Ohisama Marché ~ おひさまマルシェ

女性向け情報発信メディアです。女性ならではの視点を大切に「資産形成のためのマネー情報」や地域のローカル情報などを定期的に発信しています。まるでマルシェを訪れたようなドキドキやわくわくを届けたいという想いを込めています。

<ホームページアドレス> <https://ohisamamarche.okb.co.jp>



不妊治療関連ローン Futari*de

子どもを授かりたいと願うご夫婦のためのローンです。



「デキル」をふやす女性専用ローン Star★Day

より高いスキルや知識、教養、品格を身につけて、内側から輝くような美しさを手に入れたいと願う、前向きな女性を応援する女性専用ローンです。



キレイをかなえる女性専用ローン Bi+sket

「ビスケット」は、その名の通り「美の助っ人」。エステや美容整形などの目的で利用できる、美しくなるための女性専用ローンです。

